大規模な融雪による火山泥流のハザードマップ（福島市被害予想図）

■この地図は、安達太良山のマグマ噴火で発生が予想される大規模な融雪により発生する火山泥流による浸水の可能性がある範囲を示したものです。

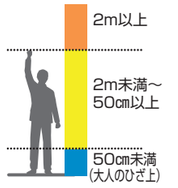
■安達太良山が噴火する場合、「沼ノ平」を火口と想定しています。融雪範囲は、マグマ噴火時の噴石の飛散範囲である沼ノ平から４ｋｍ圏内を想定しています。

■融雪による火山泥流が発生し、福島市へ流下する河川は、「東鴉川」「西鴉川」から「荒川」へ、「湯川（油井川）」が氾濫し「払川」へ流下すると想定しています。

■浸水の可能性がある地域は、地図に着色した水深が変わる場合があります。また、着色していない地域でも浸水することもありますので注意してください。

記号と色の意味

融雪による火山泥流の浸水高
（目安となる氾濫水深）

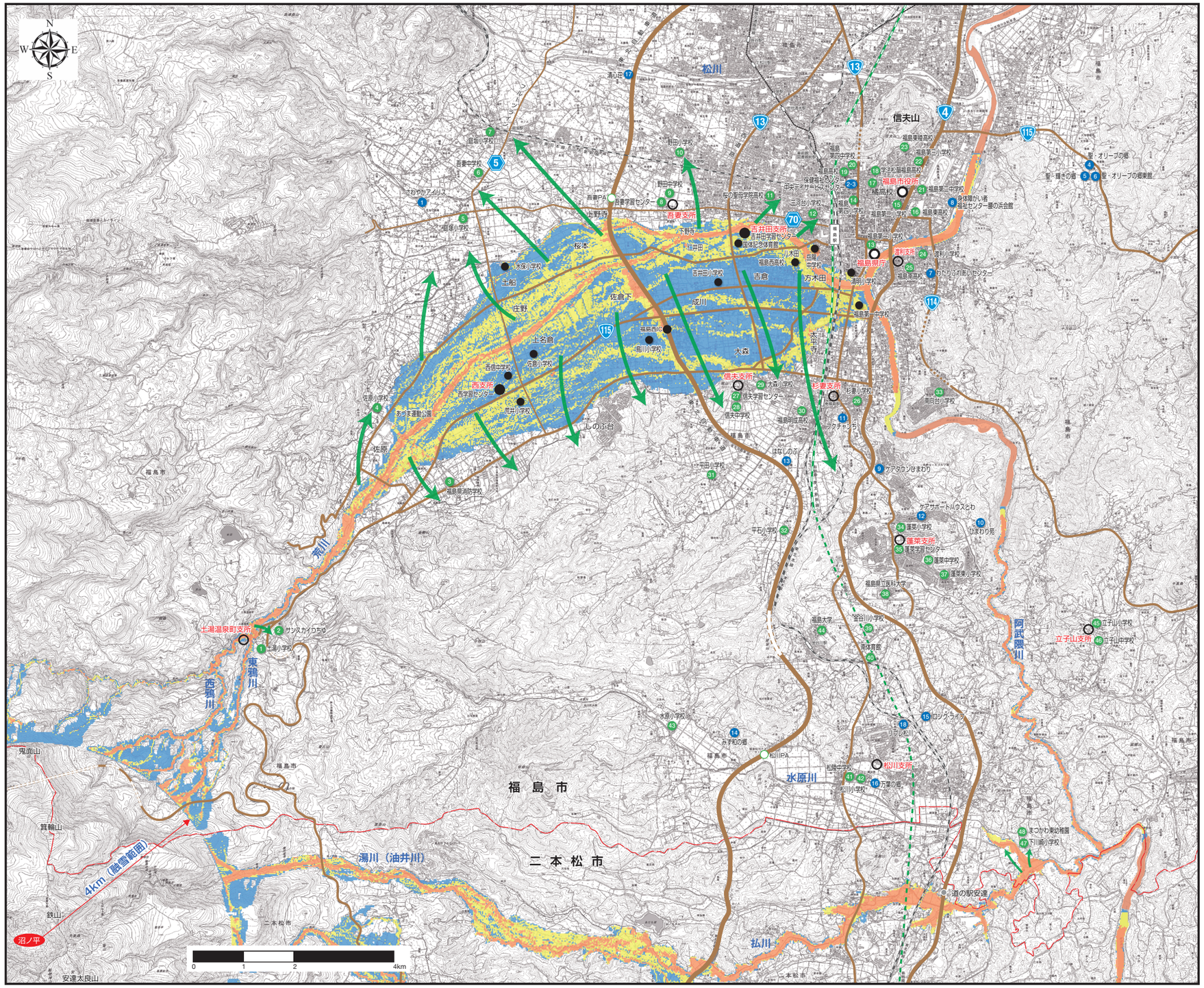


● 主な避難所、避難場所

● 主な福祉避難所

●は災害予想区域にあるため火山泥流発生時には使用できません。

主な避難方向
泥流予想図に居住の方は緑色の矢印方向の安全な地域へ避難してください。



避難所リスト（一級河川松川南側の主な避難所）

●避難所 …… 避難所のうち、施設の大きい学校などを示しています。

連番	避難所名	連番	避難所名	連番	避難所名
1	土湯小学校	17	橘高校	33	南向台小学校
2	サンスカイつちゆ	18	学法松韻福島高校	34	蓬莫小学校
3	福島県消防学校	19	福島高校	35	蓬莫学習センター
4	佐原小学校	20	福島第四中学校	36	蓬莫中学校
5	庭塚小学校	21	福島第二中学校	37	蓬莫東小学校
6	吾妻中学校	22	福島第三小学校	38	福島県立医科大学
7	庭坂小学校	23	福島東稜高校	39	金谷川小学校
8	吾妻学習センター	24	渡利小学校	40	南体育館
9	野田中学校	25	福島南高校	41	松陵中学校
10	野田小学校	26	杉妻小学校	42	松川小学校
11	桜の聖母学院高校	27	信夫学習センター	43	水原小学校
12	三河台小学校	28	信夫中学校	44	福島大学
13	福島第一小学校	29	大森小学校	45	立子山小学校
14	福島第四小学校	30	福島明成高校	46	立子山中学校
15	福島第二小学校	31	平田小学校	47	下川崎小学校
16	福島東高校	32	平石小学校	48	まつかわ東幼稚園

飯野地区の避難所

飯野小学校、青木小学校、大久保小学校、飯野中学校、飯野学習センター、飯野学習センター青木分館・大久保分館・明治分館、飯野地域福祉センター、飯野幼稚園、飯野地区体育館

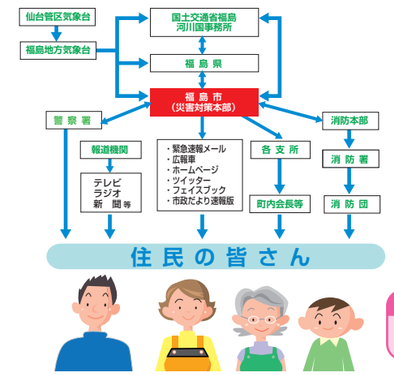
●福祉避難所 ……

福祉避難所は要配慮者を受け入れるため、特別な準備（設備、器材、介助など）がされている避難所です。（②、③、⑦、⑧は拠点となる福祉避難所です）

連番	避難所名	連番	避難所名	連番	避難所名
1	さわやかアイリス	7	わたりふれあいセンター	13	はなしのぶ
2	保健福祉センター	8	身体障がい者福祉センター腰の浜会館	14	みず和の郷
3	中央デイサービスセンター	9	ケアタウンひまわり	15	ロング・ライフ
4	聖・オリーブの郷	10	ひまわり苑	16	万葉の郷
5	聖・輝きの郷	11	フクチャンち	17	渥心荘
6	聖・オリーブの郷東館	12	ケアサポートハウスとわ	18	リブレ松川

福島市の指定する避難所等について、より詳細にご覧になりたい方は福島市役所（危機管理室）や最寄りの福島市支所にお尋ねいただくか、市のホームページ（http://www.city.fukushima.fukushima.jp/各課のページ▶市民安全部▶危機管理室▶まちの避難マップ）をご参照ください。

噴火に関する情報、災害対策情報の連絡系統



安達太良山に関してなにかお気づきの点がございましたら福島市役所もしくは最寄の支所へご連絡下さい。

火山災害対策に関する連絡先（福島市）

■福島市火山災害対策本部（福島市役所）
電話024-535-1111（代表）

避難に関する情報とそれらに応じた行動を

避難準備情報

避難するのに時間がかかる要配慮者（高齢者や障がい者など）は、指定された避難所等安全な場所への避難行動を開始してください。

避難勧告

避難対象地域内（火山泥流の予想区域図内）のすべての住民は、安全な地域の避難場所への避難を開始してください。

避難指示

避難途中の住民は、避難をただちに完了してください。まだ避難していない住民は、直ちに避難を開始してください。もし、避難する余裕がないときは、建物の高所に移るなど生命を守る最低限の行動をとってください。

命を守る最低限の行動を

○近くの高台や建物の２階以上の安全な場所へ避難する。
○河川の近くの住民は、速やかに河川から離れ安全な場所へ避難する。
○逃げ遅れ等がないよう地域住民が協力して避難する。

火山泥流が流下もしくは河川が氾濫しはじめた状況で、建物倒壊の危険がないと判断される場合は、自宅や近くの建物の２階以上へ緊急的に一時避難し、救助を待つようにしてください。

安達太良山に関する情報の入手先　（下記機関のホームページをご覧ください）

◆福島市役所
http://www.city.fukushima.fukushima.jp/　福島市役所

◆気象庁
http://www.jma.go.jp/jma/index.html　気象庁

◆福島河川国道事務所
http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/　福島河川国道事務所